



PROFILE

東京に生まれる。6歳から12歳の間、ニューヨークで生活、ジェローム・ローエンタール氏に師事。帰国後、故井口秋子、奥村洋子、故安川加寿子の各氏に師事。

1988年、第57回日本音楽コンクール第1位入賞。併せて野村賞、井口賞、河合賞を受賞。翌年、桐朋学園大学を首席にて卒業。赤坂御所における桃華堂コンサートにて御前演奏を行う。その他、国内各地の演奏会で活躍。

1990年9月、文化庁派遣研修員としてジュリアード音楽院に留学、マーティン・キャンズ氏に師事。室内楽をサミュエル・サンダース氏に師事。

1991年5月、ロス・アンジェルス、ドロシーチャンドラー・ミュージック・パビリオンにてジャパニーズ・フィルハーモニック・オブL.A.と共演、米国デビューを果たし、L.A. TEMESにて絶賛される。

同年10月、フリーナ・アワーバック国際ピアノコンクール優勝。カーネギー・ホール、リンカーンセンター等でリサイタルを行い、ラジオ局「WQXR」にて全米放送される。

1992年5月、ジュリアード・ソリスト・オーケストラに優勝。リンカーン・センターにてオットー・ミュラー指揮、ジュリアード・オーケストラと卒業記念コンサートで共演。成功を収めた。同年9月、ニューヨークより帰国後、国内主要オーケストラと共演するなど、活発な演奏活動を続けている。

1996年1月にはモスクワ・フィルハーモニー交響楽団(シナイスキー指揮)と全国各地において共演。また6月から翌年3月まで「HASEKO CLASSIC SPECIAL/三船優子煌くピアノイズム」と題したセルフ・プロデュースによるコンサートシリーズを行い、好評を博した。

1997年5~6月には、サントベテルブルク交響楽団日本ツアーにソリストとして参加し、各地で成功を収めた。

これまでに、「リスト/巡礼の年 第2年イタリヤ」「リスト/メフィスト・ワルツ」「ラプソディー・イン・ブルー」の、3枚のCDをリリースし(すべてファンハウス)いずれも好評である。

また、1995年4月よりFM横浜の音楽番組「オーセンティック・ジャーニー」「ラ・ゴンドリエラ」のパーソナリティーを務め、リスナーに高い人気を集めている。

既存の枠に収まらない、幅広い音楽性とダイナミックな魅力を持ち合わせたピアニストである。

YUKO MIFUNE

© PHOTO: 鍋島徳基

三船優子・ピアノリサイタル

2000 8/20 [日] 開場3:30pm/開演4:00pm

碧南市芸術文化ホール
エメラルドホール

入場料:一般2,000円
小中高生1,000円【全席自由】

【友の会会員、20名様以上の団体は1割引き】
■チケット前売り:5月26日(金)午前9時より芸術文化ホール、文化会館、碧南中央駅市民情報センター、愛知芸術文化センター内プレイガイドで発売します。
※友の会会員及び団体は芸術文化ホールのみ取扱いたします。

友の会先行予約
5月23日(火)午前9時より芸術文化ホールで受付開始。
(電話に限ります)
(先着200名様、お1人様2枚までとさせていただきます。)

ご予約、お問い合わせは碧南市芸術文化ホール/碧南市鶴見町一丁目70番地1 ☎447-0057
TEL0566-48-3731

※未就学児の入場はお断りします。
※ご購入になった入場券は、公演中止以外での払戻し、交換はできませんのであらかじめご了承ください。
主催/碧南市・碧南市教育委員会

PROGRAM

- ベートーベン:ピアノソナタ第17番 Op.31-2「テンペスト」
- シューマン:子供の情景Op.15 休憩
- ドビュッシー:子供の領分
- ドビュッシー:前奏曲集 第2集より「花火」
- ラヴェル:「鏡」より「道化師の朝の歌」
- リスト:スペイン狂詩曲 (曲目は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。)



- 名鉄三河線ご利用の場合
名鉄本線「知立駅」乗り換え、三河線「北新川駅」下車、南東方向へ徒歩約5分
- JR東海道線と名鉄線ご利用の場合
JR「刈谷駅」乗り換え、三河線「北新川駅」下車、南東方向へ徒歩約5分
- 知多半島道路・阿久比インターから車で約15分(衣浦大橋を渡って右折)
- 駐車場台数に限りがございますので、公共交通機関等をご利用ください。